

# ボーリング柱状図

調査名 高宮系φ1000mm配水管布設工事土質調査業務委託

ボーリングNo.																				
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 7		調査位置	福岡市南区平和1丁目地内				北緯	33° 34' 8.9"							
発注機関	福岡市水道局 配水部 中部管整備課			調査期間	平成24年1月26日～24年1月28日				東経	130° 24' 9.3"						
調査業者名	株式会社 西日本地質調査所 電話(092-565-5790)		主任技師	稗田徳広		現代場代理人	稗田徳広		コア鑑定者	稗田徳広		ボーリング責任者	岡正博			
孔口標高	+11.227m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°		地盤勾配	鉛直 0°		使用機種	試錐機 東邦式D-0		ハンマー落下用具	自動落下	
総掘進長	8.00m	度			向			エンジン	ヤンマーNFD-8		ポンプ	BG-3C				

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位(m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試料採取		室内試験 (月日)	掘進 (月日)		
										深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)			深 (m)	試験名および結果			深 (m)	試料採取番号
1	10.23	1.00	1.00	盛土	茶褐			シルト質砂からなる表層部、草根を混入	1/27	1.15	1	1	2	4	30					
2	8.23	2.00	3.00	砂質粘土	茶褐			不均質な粘土 含水量および粘性中位 φ5mm以下の小礫を混入	1/28	1.45	1	1	1	3	30					
3	7.73	0.50	3.50	強風化頁岩	茶褐			砂質粘土状を呈す 含水量少なく粘性強い	1/28	2.15	3	3	5	11	30					
4				中風化砂岩	茶褐 / 青灰			深度5.8mまで軟質な岩片状～短棒状コア主体 亀裂非常に多く亀裂面は酸化変色し付着粘土を有する コアは指圧～ハンマーの軽打にて割れる硬さ 岩盤等級区分はCL級	1/27	3.45	50			50	30					
5									1/28	4.00	50			50	30					
6				中風化砂岩	茶褐 / 青灰		深度5.8m以深より青灰色の比較的硬質岩盤となる 亀裂多いが亀裂面の酸化変色は認められない コアはハンマーの中打にて割れる硬さ 岩盤等級区分はCL級	1/27	4.06	50			50	30						
7								1/28	6.00	50			50	30						
8	3.23	4.50	8.00						1/28	7.04	50			50	30					
									1/28	8.00	50			50	30					
										8.03										

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。